

## 第52回

# パナマ運河を取り戻せ！

パナマシティ/パナマ共和国  
*Panama City Republic of Panama*

—— 謀略と略奪の時代、再び

リクルート=スタディサプリ講師 村山 秀太郎

## 「南の海」のパナマシティ

2003年のある日、父の突然の「パナマ運河を見てみたい……」という言葉に、ならば……と、キューバを皮切りに“アメリカの裏庭”中米カリブ海の数カ国を周ることになった。「安宿は怖い」と父が言うので、名前は忘れたがパナマシティでは五つ星ホテルに滞在した。高級ホテルの向かい側に庶民的なレストランが軒を連ねる街並みは、さしずめロサンゼルスダウンタウン、まさにヒスパノアメリカのど真ん中だった。

1501年パナマ地峡に到達したスペインは、同地を中南米征服と先住民のキリスト教化の足がかりとした。バルボアが1513年に、後代「太平洋」の名で知られる「南の海」を発見したことが、1519年のパナマシティの建設につながった。こうして、パナマシティはアメリカ

大陸の太平洋側で建設された初めての都市となり、スペインがインカ帝国を征服するための基地となった。パナマはペルーの莫大な金と財宝など太平洋側の物品輸出の拠点だったので、イギリス人海賊のヘンリー・モーガンに狙われ、1671年にパナマシティは破壊され、同市は移転を余儀なくされた。英国によるスペインへの海賊行為は、16世紀のエリザベス一世が海賊ドレークに爵位を与えた頃から変わらない。“カリブの海賊”行為は太平洋でも行われた。その後、アメリカ独立革命やフランス革命が、パナマに「自由」という発想をもたらし、1821年にスペインからの独立を宣言した。

## 中国の影響を一気に払拭

2026年1月、米国とパナマの部隊は「パナマ運河の保護を念頭に共同訓練を開始する」と発表した。これは、約50人の米海軍要員とパナマの空軍、海軍、警察からなる部隊が、空軍および海軍基地での演習に参加するというものだった。実は演習は、2025年にも3回行われていた。トランプ米大統領は2025年、パナマ



パナマ運河